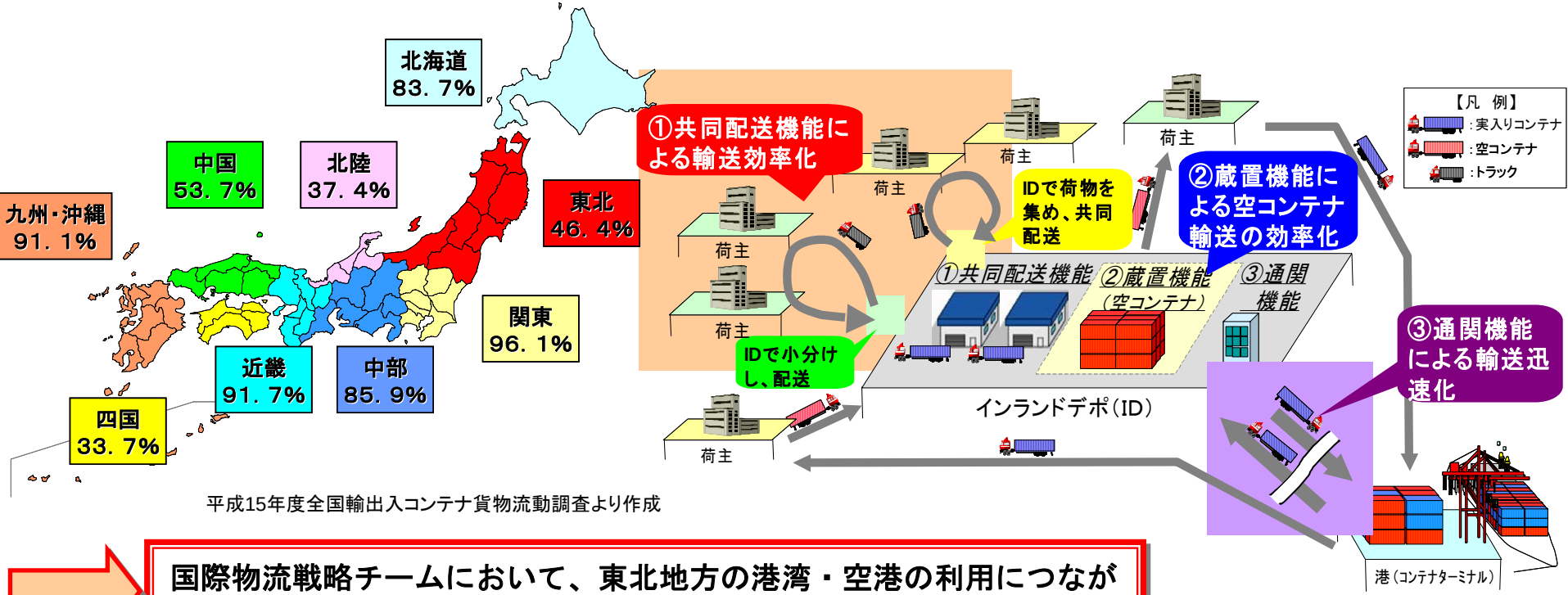
インランド・デポとは

■インランドデポの定義

インランドデポとは、一般的に「開港や税関空港から離れた内陸部に設けた土地や建物に対し、税関長が保税蔵置場として許可した場所」としている。

＜本WGによる検討の背景＞
・東北７県で生産消費する外貿コンテナ貨物の自地域取扱率は全国的に見ても最低水準
＜インランド・デポの効果＞
・インランド・デポ（ＩＤ）の通関機能等が呼び水となり、京浜港に流れていた貨物の集荷が期待される
＜現状の取組＞
・北上、南東北（郡山市周辺地域）ではインランド・デポ設置に向けた協議会が設立

各地域で生産消費される外貿ｺﾝﾃﾅ貨物の自地域港湾取扱率



平成15年度全国輸出入コンテナ貨物流動調査より作成

国際物流戦略チームにおいて、東北地方の港湾・空港の利用につながるインランド・デポの設置について検討する。